

山のこころ 森・人 担い手育成・交流活性化事業計画 事後評価会議 議事録

令和2年2月17日 13時

於 木曽合庁 501号会議室

出席者 木曽建 整備建築課 岩垂課長 桐原課長補佐 内藤係長
南木曾町 建設環境課 尾崎課長 林係長
産業観光課 保庭課長 柴山係長

進行：林係長

1. 開会
2. あいさつ 岩垂課長 尾崎課長
3. 議事 説明：林係長
 - (1) 地域再生計画について
 - (2) 目標の実現状況に関する評価について

意見等

岩垂課長・・・川向檜野線が全線供用されていなくて13分なのか？

林係長・・・目標の設定が厳しかったせいか10分は難しい。

尾崎課長・・・資料4⑥計画全体の総合評価の欄で「若干ではあるが改善が図られた。」の「若干」はとってみては。

桐原補佐・・・資料4達成状況の指標は「1」か「0」しかないのか。事後評価は「○」「△」「×」とあるが。10点、5点、0点（1点、0.5点、0点）にできるのでは。

林係長・・・他の事例をみると達成状況指標が無い場合もある。抜いた方が良ければ抜きますが、県庁からの資料ではあります。

岩垂課長・・・15分が13分となったのは施工後の成果が反映されていない（速度的な要因等で）。事後評価は繰越事業となっている箇所が反映されていないので、開通のあかつきには達成できると表現してみても。指標総数「1」達成数「1」を見込みとしては。

林係長・・・△は0.5とすることについて提案します。いかがですか？

全員・・・了承

内藤係長・・・資料4③の「図りる」⇒「図る」

桐原補佐・・・発表方法は資料4そのまま？

林係長・・・資料1のとおり鑑がつく。

内藤係長・・・発表予定はいつ？

林係長・・・2月中に今回の会議内容を反映させ県に確認してもらい、今年度中に公表予定。

保庭課長・・・資料4の③事業の進捗状況の事業整備量の表現方法を検討してみても。

施設ごとの概要資料の写真をわかりやすくしてみてもどうか。

内藤係長・・・コメントの中に事業整備量をいれてみてはどうか。

【山のこころ・森・人 担い手育成・交流活性化事業計画 事後評価会議 出席者名簿】

団体名	所属	役職	氏名
長野県	木曽建設事務所 整備建築課	課長	岩垂 宏明
長野県	木曽建設事務所 整備建築課整備第一係	課長補佐	桐原 正博
長野県	木曽建設事務所 整備建築課整備第一係	係長	内藤 秀明
南木曽町	建設環境課	課長	尾崎 国彦
南木曽町	産業観光課	課長	保庭 豊己
南木曽町	建設環境課 建設係	係長	林 英樹
南木曽町	産業観光課 農林係	係長	柴山 直樹